

# 岡山県立博物館 博物館講座

## 岡山の歴史と文化

### 平成 22 年度受講生 大募集

最新の研究  
成果から学ぶ

#### スペシャルコース（外部講師コース）

	開催日	講師	テーマ
1	7月4日(日)	久野修義氏 (岡山大学大学院社会文化科学研究科教授)	栄西と「源平合戦」
2	8月1日(日)	新納 泉氏 (岡山大学大学院社会文化科学研究科教授)	造山古墳群の解明をめざして
3	9月5日(日)	島谷弘幸氏 (東京国立博物館学芸研究部長)	書の見方 —寂庵・良寛を中心に—
4	10月3日(日)	小谷眞三氏 (倉敷ガラス製作者・元倉敷芸術科学大学芸術学部教授)	ガラスを吹く

博物館資料  
から学ぶ

#### スタンダードコース（学芸員コース）

	開催日		講師	テーマ
	火曜日班	木曜日班		
1	6月8日	6月10日	鈴木力郎(本館学芸員) 河合 忍(本館学芸員)	茶陶の美 備前焼・虫明焼 文化財にしたしむ ～仏教絵画入門
2	6月15日	6月17日	下垣 豪(岡山県立記録資料館 学芸員) 佐藤寛介(本館学芸員)	記録資料としての公文書～なぜ公文書管理は必要か 瀬戸内源平合戦—兵たちの世界—
3	6月22日	6月24日	信江啓子(本館学芸員) 正木茂樹(本館副参事)	近代岡山の先人たち 吉備の銅鐸
4	6月29日	7月1日	平井泰男(本館副館長・学芸課長) 竹原伸之(本館主幹)	「楯築」・「造山」・「鬼ノ城」—暦年代を探る— 郷土資料を伝えた先人たち

スタンダードコース・スペシャルコースは、どちらか一方の受講も両方の受講も可能です。申込方法など詳細は裏面を御覧ください。

# 岡山県立博物館 博物館講座

かつて吉備国とよばれた岡山県には、古くから多くの貴重な文化遺産が育まれ今日まで伝えられています。この博物館講座は、これらを正しく理解し継承していくため、「岡山の歴史と文化」をテーマに学習するものです。講座は、**博物館資料を活用しながら学習を進めるスタンダードコース（学芸員コース）**と、**第一線で活躍している各分野の研究者の講義により学習を進めるスペシャルコース（外部講師コース）**の2コースですので、皆様ふるって御参加ください！！

## スタンダードコース

内 容 計8講座（4日間）  
時 間 1日2講座（午前10～12時、午後1～3時）  
会 場 岡山県立博物館 講堂  
定 員 火曜日班70名、木曜日班70名  
（それぞれ定員を超えた場合は抽選）  
受講料 1,000円（講座初日に集金）  
応募締切 **5月21日（金）**  
※受講の可否は5月28日頃までに  
通知します  
岡山県生涯学習大学との連携  
▶ 連携講座（1講座受講ごとにシール1枚発行）

## スペシャルコース

内 容 計4講座（4日間）  
時 間 1日1講座（午後1～3時）  
会 場 岡山県立博物館 講堂  
定 員 計120名  
（定員を超えた場合は抽選）  
受講料 2,000円  
応募締切 **6月16日（水）**  
※受講の可否は6月23日頃までに  
通知します  
岡山県生涯学習大学との連携  
▶ 連携講座（1講座受講ごとにシール1枚発行）

## お申し込み方法

①～⑤を明記し、「はがき」・「FAX」・「Eメール」・「インターネット」のいずれかで、**岡山県立博物館「博物館講座係」**あてにお申し込みください。（1通につき1人）

①氏名・友の会会員No.

②住所

③電話番号

④コースの選択

（スタンダード）または（スペシャル）

↓  
スタンダードを選択  
した場合は⑤を記入

⑤曜日の選択

（火曜日班）または（木曜日班）  
または（どちらでもよい）

はがき

〒703-8257 岡山市北区後楽園 1-5

FAX

086-272-1150

Eメール

kenhaku@pref.okayama.jp

※メールの標題に「博物館講座申込」と  
明記してください

インターネット

[http://www.pref.okayama.jp/  
kyoiku/kenhaku/hakubu.htm](http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kenhaku/hakubu.htm)

※個人情報は本事業の目的以外には使用いたしません

## お問い合わせ先

岡山県立博物館「博物館講座係」 TEL:086-272-1178